PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(i i)Publication number :

2001-268659

(43)Date of publication of application: 28.09.2001

51)Int.Cl.

H040 9/00 G11B 33/02 G11B 33/12 HO4N 5/00 HO4N 5/7826 HO4N 5/765

21)Application number: 2000-080100

(71)Applicant:

FUNAI ELECTRIC CO LTD

22)Date of filing:

22.03.2000

(72)Inventor:

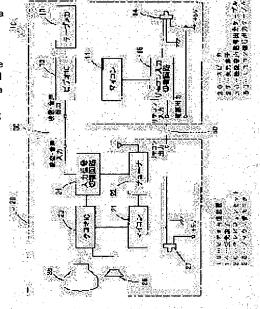
ITO TOSHIAKI

54) REMOTE OPERATION SYSTEM, VIDEO OUTPUT DEVICE, RECORDING MEDIUM REPRODUCING DEVICE, AND REMOTE OPERATING *IETHOD*

57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To solve the problem caused by the fact that the use efficiency of a space is not satisfactory since an external wireless remote control photodetecting device, etc., need to be arranged only for remote control operation.

SOLUTION: When remote control operation regarding video reproduction is performed by using a photodetecting element 27 of a television set 20, the infrared-ray signal outputted from a remote control transmitter 40 is received by the photodetecting element 27 and then the remote control signal based upon the infrared-ray signal is inputted through a remote signal output cable 50 to a nicrocomputer 11 that is installed in a video reproducing device 10. Hence video reproducing peration based upon the remote control signal can be conducted even on the video reproducing levice 10 arranged at a distant place from the user.



EGAL STATUS

Date of request for examination]

26.01.2001

Date of sending the examiner's decision of rejection]

07.01.2003

Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of

ejection or application converted registration]

Date of final disposal for application]

Patent number]

Date of registration]

Number of appeal against examiner's decision of rejection]

2003-001717

Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

04.02.2003

Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-268659

(P2001-268659A)

(43)公開日 平成13年9月28日(2001.9.28)

(51) Int.Cl.7		徽別記号		FΙ			7	-マコード(参考)
H04Q	9/00	301		H 0 4 Q	9/00		301E	5 C O 1 8
G11B	33/02	301		G11B	33/02		301G	5 C O 5 3
	33/12	310			33/12		310A	5 C O 5 6
H04N	5/00			H 0 4 N	5/00		Α	5 K O 4 8
	5/7826				5/782		Z	
			審査請求	有 請	求項の数12	OL	(全 11 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号 特願2000-80100(P2000-80100)

(22)出願日 平成12年3月22日(2000.3.22)

(71)出願人 000201113

船井電機株式会社

大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

(72)発明者 伊藤 俊明

大阪府大東市中垣内7丁目7番1号 船井

電機株式会社内

(74)代理人 100096703

弁理士 横井 俊之

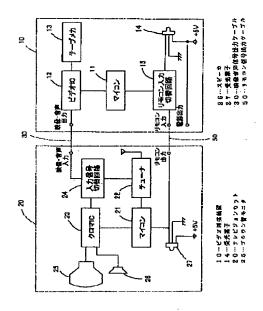
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 遠隔操作システム、映像出力装置、記録媒体再生装置および遠隔操作方法

(57)【要約】

【課題】 リモコン操作を行うためだけに外部ワイヤレスリモコン受光機などを配置しなければならないため、スペースの使用効率が良くなかった。

【解決手段】 テレビジョンセット20の受光素子27を利用してビデオ再生に関するリモコン操作を行った際、リモコン送信機40から出力された赤外線信号が受光素子27にて受光されると、この赤外線信号に基づくリモコン信号は、リモコン信号出力ケーブル50を介してビデオ再生装置10に備えられたマイコン11に入力されるため、利用者から離れた場所に配置されたビデオ再生装置10においても、リモコン信号に基づくビデオ再生動作が実行可能となる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定の映像信号に基づいて映像出力を行う映像出力手段と、遠隔操作装置から送信される遠隔操作信号を受け付ける遠隔操作信号受付手段と、この受け付けられた遠隔操作信号を出力する遠隔操作信号出力手段とを備える映像出力装置と、

記録媒体を再生し、この再生により得られた映像信号を 上記映像出力手段に供給する映像信号供給手段と、上記 遠隔操作信号出力手段から出力された遠隔操作信号を入 力する遠隔操作信号入力手段と、この入力された遠隔操 作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号 の供給を実行させる映像信号供給制御手段とを備える記 録媒体再生装置とを具備することを特徴とする遠隔操作 システム。

【請求項2】 上記請求項1に記載の遠隔操作システム において、

上記記録媒体再生装置は、上記遠隔操作信号を受付可能 な遠隔操作信号受付手段を備え、

上記映像信号供給制御手段は、上記遠隔操作信号受付手段にて受け付けられた遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させ、上記遠隔操作信号入力手段に上記遠隔操作信号が入力可能となったとき、同遠隔操作信号受付手段における同遠隔操作信号の受付を禁止し、同遠隔操作信号入力手段に入力された遠隔操作信号に基づいて同映像信号供給手段に同映像信号の供給を実行させることを特徴とする遠隔操作システム。

【請求項3】 上記請求項1または請求項2のいずれか に記載の速隔操作システムにおいて、

上記遠隔操作信号出力手段と遠隔操作信号入力手段とは、通信ケーブルを介して接続可能であり、同遠隔操作信号入力手段は、同通信ケーブルの先端に設けられたRCAジャックを差込可能な遠隔操作信号入力端子を備えることを特徴とする遠隔操作システム。

【請求項4】 上記請求項3に記載の遗隔操作システム において、

上記映像信号供給制御手段は、上記遠隔操作信号を受付可能な遠隔操作受付装置から同遠隔操作信号を出力可能に接続される通信ケーブルに設けられたRCAジャックを上記遠隔操作信号入力端子に差し込んだとき、同遠隔操作受け付け装置から同遠隔操作信号入力端子に入力される遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させることを特徴とする遠隔操作システム。

【請求項5】 上記請求項4に記載の遠隔操作システム において、

上記記録媒体再生装置は、上記遠隔操作受付装置に対して電力供給可能に接続される電源ケーブルに設けられたRCAジャックを差込可能な電源出力端子を備え、この電源出力端子に同RCAジャックが差し込まれたとき、

同電源ケーブルを介して同遠隔操作受付装置に電力供給 を行うことを特徴とする遠隔操作システム。

【請求項6】 記録媒体再生装置から供給される映像信号に基づいて映像出力を行う映像出力手段と、

遠隔操作装置から送信される遠隔操作信号を受け付ける 遠隔操作信号受付手段と

この受け付けられた遠隔操作信号を同記録媒体再生装置 に出力する遠隔操作信号出力手段とを具備することを特 徴とする映像出力装置。

【請求項7】 記録媒体を再生し、この再生により得られた映像信号を映像出力装置に供給する映像信号供給手段と、

上記映像出力装置から出力された遠隔操作信号を入力する遠隔操作信号入力手段と、

この入力された遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させる映像信号供給制御手段とを具備することを特徴とする記録媒体再生装置。

【請求項8】 上記請求項フに記載の記録媒体再生装置 において、

上記遠隔操作信号を受付可能な遠隔操作信号受付手段を 備う

上記映像信号供給制御手段は、上記遠隔操作信号受付手段にて受け付けられた遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させ、上記遠隔操作信号入力手段に上記遠隔操作信号が入力可能となったとき、同遠隔操作信号受付手段における同遠隔操作信号の受付を禁止し、同遠隔操作信号入力手段に入力された遠隔操作信号に基づいて同映像信号供給手段に同映像信号の供給を実行させることを特徴とする記録媒体再生装置。

【請求項9】 上記請求項7または請求項8のいずれか に記載の記録媒体再生装置において、

上記遠隔操作信号出力手段と上記映像出力装置とは、通信ケーブルを介して接続可能であり、同遠隔操作信号入力手段は、同適信ケーブルの先端に設けられたRCAジャックを差込可能な遠隔操作信号入力端子を備えることを特徴とする記録媒体再生装置。

【請求項10】 上記請求項9に記載の記録媒体再生装置において.

上記映像信号供給制御手段は、上記遠隔操作信号を受付可能な遠隔操作受付装置から同遠隔操作信号を出力可能に接続される通信ケーブルに設けられたRCAジャックを上記遠隔操作信号入力端子に差し込んだとき、同遠隔操作受け付け装置から同遠隔操作信号入力端子に入力される遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させることを特徴とする記録媒体再生装置

【請求項1 1】 上記請求項10に記載の記録媒体再生装置において、

上記遠隔操作受付装置に対して電力供給可能に接続される電源ケーブルに設けられたRCAジャックを差込可能な電源出力端子を備え、この電源出力端子に同RCAジャックが差し込まれたとき、同電源ケーブルを介して同遠隔操作受付装置に電力供給を行うことを特徴とする記録媒体再生装置。

【請求項12】 映像出力装置が遠隔操作装置から送信される遠隔操作信号を受け付け、この受け付けられた遠隔操作信号を記録媒体再生装置に出力するとき、同記録媒体再生装置は、同映像出力装置から出力された遠隔操作信号を入力して、この入力された遠隔操作信号に基づいて記録媒体を再生するとともに、この再生により得られた映像信号を同映像出力装置に供給し、同映像出力装置は、この供給された映像信号に基づいて映像出力を行うことを特徴とする遠隔操作方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、遠隔操作システム、映像出力装置、記録媒体再生装置および遠隔操作方法に関し、特に、遠隔操作装置から送信される遠隔操作信号に基づいて記録媒体を再生し、この再生により得られた映像信号に基づいて映像出力を行う遠隔操作システム、映像出力装置、記録媒体再生装置および遠隔操作方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来の遠隔操作システムとして、特開昭60-246061号公報に開示された遠隔操作システムが知られている。この遠隔操作システムには、コンパクトディスクブレーヤに接続され、コンパクトディスクブレーヤを操作するためのワイヤレスリモコン装置から終信号を受光可能な外部ワイヤレスリモコン受光機が備えられており、コンパクトディスクブレーヤに備えられたワイヤレスリモコン受光部がワイヤレスリモコン装置から送信される赤外線信号を受光できない場合、外部ワイヤレスリモコン受光機にて同赤外線信号を受光することで各種動作を実行していた。この種の遠隔操作システムとしては、他に実開平5-82691号公報に開示された遠隔操作システムも知られている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上述した従来の遠隔操作システムにおいては、コンパクトディスクプレーヤを自動車に搭載する場合、コンパクトディスクを再生するために本来必要のない外部ワイヤレスリモコン受光機を限られた車内スペースを使って配置しなければならず、車内スペースの使用効率が良くなかった。また、上記で来の遠隔操作システムにおける構成をビデオ再生装置やDVD再生装置などに適用した場合には、再生された映像を出力するための映像出力装置も車内に配置しなければならないため、さらに車内スペースの使用効率を向上させる必要がある。本発明は、上記課題にかんがみてな

されたもので、記録媒体再生装置が利用者から離れた場所に配置された場合であっても、配置スペースを効率良く利用して遠隔操作を行うことの可能な遠隔操作システム、映像出力装置、記録媒体再生装置および遠隔操作方法の提供を目的とする。

[0004]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するた め、請求項1にかかる発明は、所定の映像信号に基づい て映像出力を行う映像出力手段と、遠隔操作装置から送 信される遠隔操作信号を受け付ける遠隔操作信号受付手 段と、この受け付けられた遠隔操作信号を出力する遠隔 操作信号出力手段とを備える映像出力装置と、記録媒体 を再生し、この再生により得られた映像信号を上記映像 出力手段に供給する映像信号供給手段と、上記遠隔操作 信号出力手段から出力された遠隔操作信号を入力する遠 隔操作信号入力手段と、この入力された遠隔操作信号に 基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を 実行させる映像信号供給制御手段とを備える記録媒体再 生装置とを具備する構成としてある。上記のように構成 した請求項1にかかる発明においては、映像出力装置に 備えられた遠隔操作信号受付手段が遠隔操作装置から送 信される遠隔操作信号を受け付け、遠隔操作信号出力主 案が同受け付けられた遠隔操作信号を記録媒体再生装置 に備えられた遠隔操作信号入力手段に向けて出力する と、同遠隔操作信号入力手段は、同遠隔信号出力手段か ら出力された遠隔操作信号を入力し、映像信号供給制御 手段は、この入力された遠隔操作信号に基づいて上記映 像信号供給手段に、記録媒体を再生させ、この再生によ り得られた映像信号を同映像出力装置に備えられた映像 出力手段に供給する。すると、同映像出力手段は、この 映像出力供給手段から供給された映像信号に基づいて映 像出力を行う.

【〇〇〇5】このため、上記記録媒体再生装置が利用者 から離れた場所に配置された場合であっても、上記遠隔 操作装置は、上記遠隔操作信号を受付可能な位置に配さ れる映像出力装置に備えられた遠隔操作信号受付手段に 対して遠隔操作信号を送信すれば、同記録媒体再生装置 にて記録媒体の再生を行わせることが可能となる。 ここ にいう記録媒体とは、ビデオテープなどのような磁気記 録媒体であっても良いし、DVDなどの光記録媒体であ っても良く、映像信号の記録形態を限定するものではな い。上記記録媒体再生装置は、ビデオデッキなどのよう に映像信号を記録するための構成を備えた機器に搭載さ れたものであっても良いし、再生機能のみを有する機器 で構成されるものであっても良い。また、上記映像出力 装置は、放送信号の受信機能を備えたテレビジョンセッ トに搭載されたものであっても良いし、映像出力モニタ などのように上記記録媒体再生装置から供給される映像 信号のみに基づいて映像出力が可能な機器として構成さ れるものであっても良い。従って、従来より広く使用さ

れているビデオデッキやテレビジョンセットなどの既設 の構成を利用するだけで、新たな構成を必要となること なく、本発明の実現を図ることが可能となる。

【〇〇〇6】なお、上記記録媒体再生装置は、自らが上 記遠隔操作信号を受け付ける構成を備えるものであって も良く、この場合における構成例として、請求項2にか かる発明は、上記請求項1に記載の遠隔操作システムに おいて、上記記録媒体再生装置は、上記遠隔操作信号を 受付可能な遠隔操作信号受付手段を備え、上記映像信号 供給制御手段は、上記遠隔操作信号受付手段にて受け付 けられた遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段 に上記映像信号の供給を実行させ、上記遠隔操作信号入 力手段に上記遠隔操作信号が入力可能となったとき、同 遠隔操作信号受付手段における同遠隔操作信号の受付を 禁止し、同遠隔操作信号入力手段に入力された遠隔操作 信号に基づいて同映像信号供給手段に同映像信号の供給 を実行させる構成としてある。上記のように構成した請 求項2にかかる発明において、上記映像信号供給制御手 段は、上記遠隔操作信号入力手段に上記遠隔操作信号が 入力可能な状況にないとき、上記記録媒体再生装置に備 えられた遠隔操作信号受付手段にて受け付けられた遠隔 操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信 号の供給を実行する.

【〇〇〇7】そして、上記遠隔操作信号入力手段に上記 遠隔操作信号が入力可能な状況になったとき、上記遠隔 操作信号受付手段における同遠隔操作信号の受付を禁止 し、同遠隔操作信号入力手段に入力された遠隔操作信号 に基づいて同映像信号供給手段に同映像信号の供給を実 行させる。従って、上記記録媒体再生装置が上記遠隔操 作信号を受付可能な位置に配される場合には、上記遠隔 操作信号入力手段に上記遠隔操作信号が入力されないよ うにして自らが有する遠隔操作信号受付手段にて受け付 けられる遠隔操作信号に基づいて映像信号供給を行うこ とができ、一方、同記録媒体再生装置が同遠隔操作信号 を受付可能な位置に配されていない場合には、同遠隔操 作信号入力手段に入力された遠隔操作信号に基づいて映 像信号供給を行うことができる。このため、新たな構成 を備えた機器を導入することなく、汎用性のある既設の 構成、例えば、遠隔操作機能を有するビデオデッキとテ レビジョンセットを利用するだけで本発明の実現を図る ことが可能となる。

【〇〇〇8】上記遠隔操作信号出力手段から上記遠隔操作信号入力手段に対して上記遠隔操作信号を出力するための構成例として、請求項3にかかる発明は、上記請求項1または請求項2のいすれかに記載の遠隔操作システムにおいて、上記遠隔操作信号出力手段と遠隔操作信号入力手段とは、通信ケーブルを介して接続可能であり、同遠隔操作信号入力手段は、同通信ケーブルの先端に設けられたRCAジャックを差込可能な遠隔操作信号入力端子を備える構成としてある。上記のように構成した請

求項3にかかる発明において、利用者は、上記映像出力 装置の遠隔操作信号出力手段に接続された通信ケーブル の先端に設けられたRCAジャックを、上記記録媒体再 生装置の遠隔操作信号入力手段に設けられた遠隔操作信 号入力端子に差し込む。すると、上記遠隔操作信号出力 手段から出力された上記遠隔操作信号は、上記通信ケー ブルを介して上記遠隔操作信号は、上記通信ケー ブルを介して上記遠隔操作信号は、上記通信ケー ブルを介して上記遠隔操作信号入力手段に入力される。 このため、上記映像出力装置と記録媒体再生装置 の接続作業が簡素化され、同映像出力装置に備えられた 遠隔信号受付手段を利用して容易に同記録媒体再生装置 を操作することが可能となる。

【0009】上記映像出力装置を接続するために設けら れた遠隔操作入力端子を別の手法による遠隔操作信号の 受付に利用することも可能であり、この場合における構 成の一例として、請求項4にかかる発明は、上記請求項 3に記載の遠隔操作システムにおいて、上記映像信号供 給制御手段は、上記遠隔操作信号を受付可能な遠隔操作 受付装置から同遠隔操作信号を出力可能に接続される通 信ケーブルに設けられたRCAジャックを上記遠隔操作 信号入力端子に差し込んだとき、同遠隔操作受け付け装 置から同遠隔操作信号入力端子に入力される遠隔操作信 号に基づいて上記映像信号供給手段に上記映像信号の供 給を実行させる構成としてある。上記のように構成した 請求項4にかかる発明において、上記遠隔操作信号を受 付可能な遠隔操作受付装置に接続される通信ケーブルに 設けられたRCAジャックを上記遠隔操作信号入力端子 に差し込むと、同遠隔操作受付装置にて遠隔操作信号が 受け付けられた遠隔操作信号が上記記録媒体再生装置の 遠隔操作信号入力手段に入力される。すると、上記映像 信号供給制御手段は、上記遠隔操作信号入力端子に入力 された遠隔操作信号に基づいて上記映像信号供給手段に 上記映像信号の供給を実行させる。従って、上記記録媒 体再生装置に上記遠隔操作信号入力端子を設けておくだ けで、利用者の希望に応じて上記映像出力装置を利用し た遠隔操作信号の受付と、上記遠隔操作受付装置を利用 した遠隔操作信号の受付とのいずれかを選択することが 可能となる点で有用となる.

【〇〇1〇】上記遠隔操作受付装置が自ら電源を有してない場合には、上記遠隔操作信号の受付動作を実行する際に電力源が必要となる。そこで、構成の一例として、請求項5にかかる発明は、上記請求項4に記載の遠隔操作システムにおいて、上記記録媒体再生装置は、上記遠隔操作受付装置に対して電力供給可能に接続される電源ケーブルに設けられたRCAジャックを差込可能な電源ケーブルに設けられたRCAジャックを乗し入る。上記記録でで受付装置に電力供給を行う構成としてある。上記記録で、上記記録である。上記記録ででででは、上記記録である。上記記録である。上記記録である。上記記録である。上記記録である。上記記録である。上記記録でで表ででは、といる。

置に備えられた電源出力端子に差し込むと、同記録媒体 再生装置は、同電源ケーブルを介して同遠隔操作受付装 置に電力供給を行う。このため、上記遠隔操作受付装置 は、同記録媒体再生装置から供給された電力を利用して 上記遠隔操作信号の受付を実行する。従って、上記遠隔 操作受付装置が自ら電源を備えていない場合であって も、ケーブル接続を行うだけで容易に電源を確保するこ とができる。

【〇〇11】以上では、映像出力装置と記録媒体再生装 置とを備えたシステムとして説明を行ったが、本発明 は、映像出力装置として、また、記録媒体再生装置とし てそれぞれ個別に構成した場合であっても有用となる. 映像出力装置として個別に構成した場合の一例として、 請求項6にかかる発明は、記録媒体再生装置から供給さ れる映像信号に基づいて映像出力を行う映像出力手段 と、遠隔操作装置から送信される遠隔操作信号を受け付 ける遠隔操作信号受付手段と、この受け付けられた遠隔 操作信号を同記録媒体再生装置に出力する遠隔操作信号 出力手段とを具備する構成としてある。上記のように構 成した請求項6にかかる発明においては、映像出力装置 に備えられた遠隔操作信号受付手段が遠隔操作装置から 送信された遠隔操作信号を受け付けると、遠隔操作信号 出力手段は、この受け付けられた遠隔操作信号を記録媒 体再生装置に出力する。すると、上記記録媒体再生装置 では、上記遠隔操作信号に基づいて記録媒体の再生が行 われる。この記録媒体の再生により得られた映像信号が 上記映像出力装置に供給されると、映像出力手段は、こ の供給された映像信号に基づいて映像出力を行う。

【0012】また、記録媒体再生装置として個別に構成 した場合の一例として、請求項フにかかる発明は、記録 媒体を再生し、この再生により得られた映像信号を映像 出力装置に供給する映像信号供給手段と、上記映像出力 装置から出力された遠隔操作信号を入力する遠隔操作信 号入力手段と、この入力された遠隔操作信号に基づいて 上記映像信号供給手段に上記映像信号の供給を実行させ る映像信号供給制御手段とを具備する構成としてある。 上記のように構成した請求項フにかかる発明において は、記録媒体再生装置に備えられた遠隔操作信号入力手 段が映像出力装置から出力された遠隔操作信号を入力す ると、映像信号供給制御手段は、この入力された遠隔操 作信号に基づいて映像信号供給手段に記録媒体を再生さ せ、この再生により得られた映像信号を映像出力装置に 供給させる。なお、この場合における記録媒体再生装置 は、上述した上記請求項2~請求項5と同様に、上記請 求項8~請求項11のように構成することが可能であ

【〇〇13】以上のような遠隔操作手法は、実体のあるシステムとして構成可能であるだけでなく、方法としても実現可能である。その一例として、請求項12にかかる発明は、映像出力装置が遠隔操作装置から送信される

遠隔操作信号を受け付け、この受け付けられた遠隔操作信号を記録媒体再生装置に出力するとき、同記録媒体再生装置は、同映像出力装置から出力された遠隔操作信号を入力して、この入力された遠隔操作信号に基づいて記録媒体を再生するとともに、この再生により得られた映像信号を同映像出力装置に供給し、同映像出力装置は、この供給された映像信号に基づいて映像出力を行う構成としてある。すなわち、上記システムとしての構成は、方法としても実現することが可能である。なお、上記請求項2~請求項5にかかる構成についても同様に方法として適用可能であることは言うまでもない。

[0014]

【発明の効果】以上説明したように本発明は、記録媒体再生装置が利用者から離れた場所に配置された場合であっても、配置スペースを効率良く利用して遠隔操作を行うことの可能な遠隔操作システムを提供することができる。また、請求項2および請求項8にかかる発明によれば、新たな構成を備えた機器を導入することなく、汎用性のある既設の構成を利用して利用者から離れた場所に配置された記録媒体再生装置を遠隔操作することができる。さらに、請求項3および請求項9にかかる発明によれば、映像出力装置に備えられた遠隔信号受付手段を利用して容易に記録媒体再生装置を操作することができる。

【〇〇15】さらに、請求項4および請求項1〇にかかる発明によれば、映像出力装置を利用した遠隔操作信号の受付と、遠隔操作受付装置を利用した遠隔操作信号の受付とを選択することができる。さらに、請求項5および請求項11にかかる発明によれば、遠隔操作受付装置が自ら電源を備えていない場合であっても、ケーブル接続を行うだけで容易に電源を確保することができる。さらに、請求項6にかかる発明によれば、記録媒体再生装置が利用者から離れた場所に配置された場合であっても、配置スペースを効率良く利用して遠隔操作を行うことの可能な映像出力装置を提供することができる。

【〇〇16】さらに、請求項7にかかる発明によれば、記録媒体再生装置が利用者から離れた場所に配置された場合であっても、配置スペースを効率良く利用して遠隔操作を行うことの可能な記録媒体再生装置を提供することができる。さらに、請求項12にかかる発明によれば、記録媒体再生装置が利用者から離れた場所に配置された場合であっても、配置スペースを効率良く利用して遠隔操作を行うことの可能な遠隔操作方法を提供することができる。

[0017]

【発明の実施の形態】以下、図面にもとづいて本発明の 実施形態を説明する。図1は、本発明の一実施形態にか かるビデオ再生装置を自動車に搭載してテレビジョンセットを接続した際の状況を斜視図により示している。ビ デオ再生装置10の背面には、図2に示すように、RC Aジャックを差込可能な映像出力端子Aと音声出力端子B、Cとが設けられており、テレビジョンセット20の背面に設けられた映像入力端子と音声入力端子とに接続された映像音声信号出力ケーブル30が接続されている。かかる構成により、ビデオ再生装置10にてビデオテープが再生されると、この再生により得られた映像信号および音声信号が映像音声信号出力ケーブル30を介してテレビジョンセット20に供給される。ここで、ビデオ再生装置10とテレビジョンセット20とは、それぞれ本発明にいう記録媒体再生装置と映像出力装置とを構成している。

【〇〇18】図3は、ビデオ再生装置1〇およびテレビジョンセット2〇の主要構成をブロック図により示している。ビデオ再生装置1〇には、所定のプログラム実行環境を有するマイコン11が備えられており、このマイコン11には、ビデオIC12が接続されている。ビデオIC12は、マイコン11からの制御指示に応じて、テーブメカ13にビデオテーブを再生させ、この再生により得られたビデオ信号に基づき、映像出力端子B,Cからの出力するための映像信号と、音声出力端子B,Cからの出力するための音声信号とを生成する。ここで、ビデオテーブを再生し、この再生により得られたビデオ信号に基づいて映像信号生成するマイコン11、ビデオIC12およびテーブメカ13は、この意味で本発明にいう映像信号供給手段を構成する。

【0019】一方、テレビジョンセット20には、所定 のプログラム実行環境を有するマイコン21が備えられ ており、このマイコン21には、チューナ22とクロマ 1023とが接続されている。チューナ22は、マイコ ン21から指示された受信周波数に基づいて対応する放 送信号を受信してクロマ1023に出力する。 なお、チ ューナ22とクロマ1023との間には、マイコン21 からの切替信号に応じて映像入力端子および音声入力端 子からの外部入力信号とチューナ22にて受信された放 送信号とのいずれかを選択してクロマトC23に出力す る入力信号切替回路24が備えられている。また、クロ マIC23は、マイコン21からの制御指示に従い、入 力信号切替回路24から出力された信号に所定の信号処 理を施してブラウン管モニタ25およびスピーカ26に 映像出力を行う。ここで、外部入力信号に基づいて映像 出力を行うマイコン21、クロマIC23およびブラウ ン管モニタ25は、この意味で、本発明にいう映像出力 手段を構成する.

【〇〇2〇】ところで、ビデオ再生装置10とテレビジョンセット20には、図1に示すように、リモコン送信機40からの赤外線信号を受光する受光素子14,27か備えられている。なお、ここにいうリモコン送信機40と受光素子14,27とは、それぞれに本発明にいう遠隔操作装置と遠隔操作信号受付手段とを構成している。しかし、本実施形態のように、自動車に搭載される

場合には車内スペースが制限されていることから、ビデオ再生装置10をリモコン送信機40から出力される赤外線信号の届く位置に配置できないことがある。そこで、ビデオ再生装置10は、本体に備えられた受光素子14にて受光される赤外線信号だけでなく、本体の外部にて受光された赤外線信号に基づいてもマイコン11が各種制御を実行可能な構成を有している。

【〇〇21】すなわち、マイコン11と受光素子14と の間に、外部入力されたリモコン信号と受光素子14に て受光された赤外線信号に基づくリモコン信号とのいず れかを選択してマイコン11に出力するリモコン入力切 替回路15を介在させている。なお、映像出力端子Aや 音声出力端子B. Cとともに本体背面に形成されたりモ コン入力端子口には、接点が設けられており、この接点 は、テレビジョンセット20に備えられた受光素子27 のりモコン出力端子に接続されたリモコン信号出力ケー ブル50の先端に取り付けられたRCAジャックがリモ コン入力端子口に差し込まれるか否かに応じて開閉する ようになっている。このため、マイコン11は、RCA ジャックの差込の有無を検出することにより、リモコン 入力切替回路15の切替を行う。ここで、受光素子27 のリモコン出力端子とリモコン入力端子口とは、それぞ れ本発明にいう遠隔操作信号出力手段と遠隔操作信号入 カ手段とを構成し、リモコン信号出力ケーブル50は、 本発明にいう通信ケーブルを構成する.

【〇〇22】図4は、マイコン11におけるリモコン信号に関する制御手順をフローチャートにより示している。マイコン11は、リモコン入力端子DにRCAジャックが差し込まれいないとき(ステップS100)、リモコン入力切替回路15を受光素子14の側に接続してステップS150)、この受光素子14にて受光された赤外線信号に基づいて各種制御を実行する(ステップS160)。一方、リモコン入力端子DにRCAジャックが差し込まれているとき(ステップS100)、リモコン入力切替回路15をリモコン入力端子Dの側に接続し(ステップS110)、テレビジョンセット20に備えられた受光素子27にて受光された赤外線信号に基づ

いて各種制御を実行する(ステップS120~S14 O)。この意味で、マイコン11は、本発明にいう映像 信号供給制御手段を構成する。

【〇〇23】例えば、後者の場合、受光素子27に向けてリモコン送信機40から赤外線信号が出力されると、この赤外線信号を受光した受光素子27は、テレビジョンセット20に備えられたマイコン21に赤外線信号に基づくリモコン信号を出力するとともに、リモコン入力端子・リモコン侵号出力ケーブル50、リモコン入力端子Dおよびリモコン入力切替回路15を介してビデオ再生装置10に備えられたマイコン11に赤外線信号基づくリモコン信号を出力する。このため、リモコン送信機40から出力された赤外線信号がテレビジョンセット2

○の操作に関するものである場合には、マイコン21が対応するリモコン信号に基づいてテレビジョンセット20における各種制御を実行し、リモコン送信機40から出力された赤外線信号がビデオ再生装置10に関するものである場合には、マイコン11が対応するリモコン信号に基づいてビデオ再生装置10における各種制御を実行する。従って、ビデオ再生装置10とテレビジョンセット20との間にリモコン信号を送信可能な接続ケーブルを介在させておくだけで、テレビジョンセット20に備えられた受光素子27を利用したビデオ再生装置10の遠隔操作が可能となる。

【〇〇24】以上の説明では、テレビジョンセット2〇に備えられた受光素子27を利用してビデオ再生装置1〇の遠隔操作を実行しているが、かかる手法は一例にすぎず、別の外部構成を利用してビデオ再生装置1〇の遠隔操作を実行することも可能である。すなわち、図5および図6に示すように、リモコン送信機4〇から出力される赤外線信号を受光可能な受光素子61を備えたクスラーブル7〇のの先端に取り付けられたRCAジャックをリモコン入力端子のに差し込んでビデオたテ外線信号に基づいてマイコン11に各種制御を実行させる。

【〇〇25】ここで、テレビジョンセット2〇に備えられた受光素子27を利用してビデオ再生装置1〇の遠隔操作を行う場合には、テレビジョンセット2〇に備えられた電源回路が受光素子27に対して電源供給を行うことができるが、リモコンボックス6〇を利用してビデオ再生装置1〇の遠隔操作を実行する場合には、リモコンボックス6〇に備えられた受光素子61に電源供給を行う経路を確保しなければならない。そこで、ビデオ再生装置1〇の本体背面には、映像出力端子A、音声出力端子B、Cおよびリモコン入力端子Dとともに、図7に示すように、RCAジャックを差込可能な電源出力端子Eが設けられている。

オデッキに適用することも可能である。また、記録媒体としてビデオテープを用いる場合に限定されることなく、DVDやビデオCDの再生装置などに適用することも可能である。

【〇〇27】次に、本実施形態にかかるビデオ再生装置1〇を自動車に搭載させてビデオテープの再生操作を実行する際の手順について説明する。テレビジョンセット2〇のリモコン出力端子に接続されたリモコン信号出力ケーブル5〇の先端に取り付けられたRCAジャックをビデオ再生装置1〇のリモコン入力端子 Dに差し込む。すると、マイコン11は、RCAジャックが差し込まれたことを検出してリモコン入力切替回路15をリモコン入力端子 Dの側に設定する。

【 O O 2 8 】 ここで、利用者がリモコン送信機4 O により、受光素子2 7 に向けてビデオ再生操作を行うと、リモコン送信機4 O から出力された赤外線信号が受光素子2 7 にて受光される。この赤外線信号を受光した受光される。この赤外線信号を受光した受光素子2 7 は、リモコン出力端子、リモコン信号出力ケーブル5 O、リモコン入力端子D およびリモコン入力切替回路1 5 を介してビデオ再生装置1 O に備えられたマイコン11に赤外線信号に基づくリモコン信号を出力する。このとき、マイコン11は、入力された赤外線信号に大力する。ビデオ再生装置1 O に関するものであるか否かを判定し、ビデオ再生装置1 O に関する操作に該当するもの、すなわち、ビデオ再生操作に該当するリモコン信号に基づいてビデオーとを確認すると、このリモコン信号に基づいてビデオーとを確認すると、このリモコン信号に基づいてビデオーと1 2 に制御指示を出力する。

【〇〇29】すると、ビデオIC12は、この制御指示 に応じて、テープメカ13にビデオテープを再生させ、 この再生により得られたビデオ信号に基づいて映像信号 を生成して映像出力端子Aから出力する。このため、ク ロマIC23は、マイコン21からの制御指示に従い、 映像音声信号出力ケーブル30および入力信号切替回路 24を介して入力された映像信号に所定の信号処理を施 してブラウン管モニタ25に映像出力を行う。このよう に、テレビジョンセット20の受光素子27を利用して ビデオ再生に関するリモコン操作を行った際、リモコン 送信機40から出力された赤外線信号が受光素子27に て受光されると、この赤外線信号に基づくリモコン信号 は、リモコン信号出力ケーブル50を介してビデオ再生 装置10に備えられたマイコン11に入力されるため、 利用者から離れた場所に配置されたビデオ再生装置10 においても、リモコン信号に基づくビデオ再生動作が実 行可能となる.

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本実施形態にかかるビデオ再生装置を自動車に 搭載してテレビジョンセットを接続した際の状況を示す 斜視図である。

【図2】ビデオ再生装置の背面に設けられた接続端子の 構成を示す斜視図である。 【図3】ビデオ再生装置およびテレビジョンセットの主要構成を示すブロック図である。

【図4】マイコンにおけるリモコン信号に関する制御手順を示すフローチャートである。

【図 5】 ビデオ再生装置にリモコンボックスを接続した際の状況を示す斜視図である。

【図 6】ビデオ再生装置およびリモコンボックスの主要 構成を示すブロック図である。

【図7】変形例にかかるビデオ再生装置の背面に設けられた接続端子の構成を示す斜視図である。

【符号の説明】

10…ビデオ再生装置

11…マイコン

12…ビデオIC

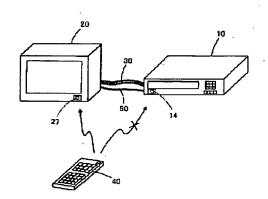
13…テープメカ

14…受光素子

15…リモコン入力切替回路

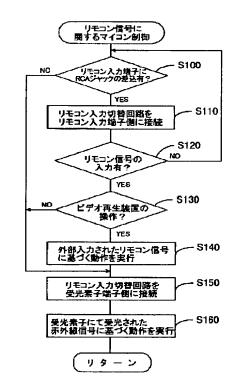
20…テレビジョンセット

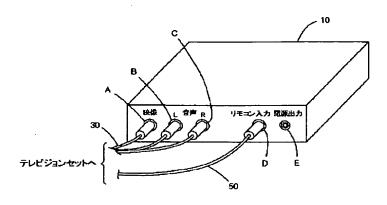
[図1]



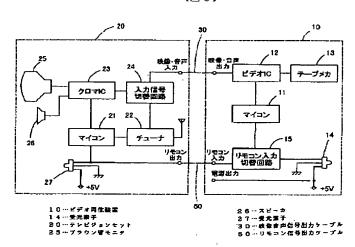
- 21…マイコン
- 22…チューナ
- 23…クロマIC
- 24…入力信号切替回路
- 25…ブラウン管モニタ
- 26…スピーカ
- 27…受光素子
- 30…映像音声信号出力ケーブル
- 40…リモコン送信機
- 50…リモコン信号出力ケーブル
- 60…リモコンボックス
- 6 1 … 受光素子
- 70…リモコン信号出力ケーブル
- 80…電源ケーブル
- A ··· 映像出力端子
- B, C…音声出力端子
- D…リモコン信号入力端子
- E ··· 電源出力端子

【図4】

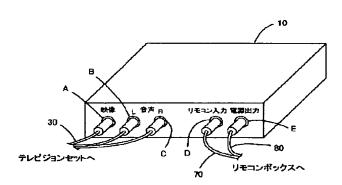


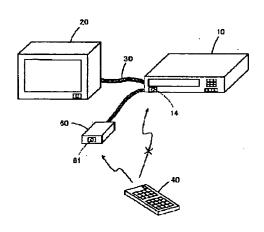


[図3]

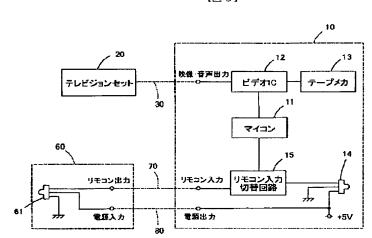


[図7]





[図6]



フロントページの続き

F ターム(参考) 5C018 FA03 FB01 HA11 5C053 FA21 FA23 FA30 KA08 KA26 KA30 LA06 5C056 AA05 AA07 BA01 BA08 CA01 DA01 DA11 DA20 EA20 5K048 AA00 BA03 BA42 DB04 DC01

DC03 EB02 HA04 HA06 HA31